



平成25年11月18日

各 位

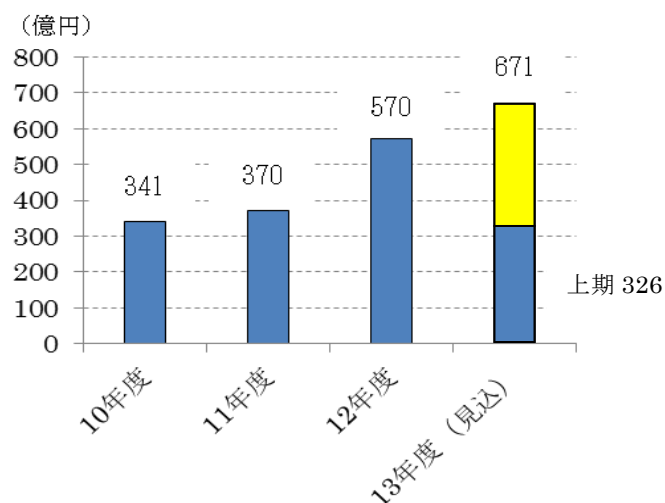
会 社 名 明治ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 浅野 茂太郎
(コード：2269 東証第1部)
問合せ先 IR広報部長 梅本 隆司
TEL：03(3273)3917

株式会社 明治 プロバイオティクスヨーグルトの生産能力増強に関するお知らせ

当社の事業子会社である株式会社 明治（代表取締役社長：川村 和夫、以下明治）は、下記のとおり、プロバイオティクスヨーグルトドリンクタイプの生産能力を増強することといたしましたので、お知らせいたします。

明治グループは現在、2012—2014年度グループ中期経営計画「TAKE OFF14」に従い、3つの基本方針「既存事業の強化・拡大」、「成長事業の育成」、「収益性の向上」に基づいた事業展開を進めております。とりわけ「明治プロビオヨーグルトLG21」、「明治ヨーグルトR-1」を擁すプロバイオティクスヨーグルト群は今後も売上の伸長が期待できる分野として、積極的な投資と事業の拡大を推進しております。2012年度は、乳酸菌の持つ価値が広くお客さまに認知されたこともあり、プロバイオティクスヨーグルト群の売上高は前年度を5割以上上回る570億円となりました。これは、中期経営計画最終年度（14年度）売上高目標480億円を大きく上回る水準であり、さらに本年度も好調に推移していることから、年間売上高は昨年度を大きく更新する見通しにあります。

明治のプロバイオティクスヨーグルト売上高推移



このような状況の中、明治は同ヨーグルトの生産能力の向上を図るべく、現生産拠点である守谷工場及び京都工場に主力のドリンクタイプの生産ライン（小型PETライン）を各1ライン増設し、来月より順次稼働することといたしました。本設備増強により、生産能力は来年1月末時点において現行能力の1.3倍となる予定です。

明治は、これからもプロバイオティクスヨーグルトの生産体制を強化し、事業の拡大を図ってまいります。詳細は下記の通りです。

記

■守谷工場の設備増強の概要

1. 投資内容

プロバイオティクスヨーグルトの小型PET 1ライン増強

2. 投資額

27億円

3. 生産開始時期

2013年12月下旬

■京都工場の設備増強の概要

1. 投資内容

プロバイオティクスヨーグルトの小型PET 1ライン増強

2. 投資額

21億円

3. 生産開始時期

2013年12月上旬

■守谷工場及び京都工場の設備増強による小型PETラインの生産能力

2014年1月末時点で現行能力の1.3倍となる予定

以上